

特別委員会の中間報告から

マスコミプラン
特別委員会

委員長 本谷 源治
副委員長 安田 庄蔵
長野 義夫

行倉建設特別委員会

委員長 岩尾四十三郎
副委員長 小林 清吾
岩松 武

水資源開発特別委員会
委員長 酒井 司実



安永 定議員逝去

十月十一日、門司区出身の安永 定議員がなくなりました。昭和二十一年以来、旧門司市議会議員として市政に貢献され、合併後は、建設委員、九州縦貫高速自動車道路建設促進特別委員として活躍されてきました。

（さ）に炭酸離職者の救済対策として、若松北海岸の埋立などの事業が取りあげられ、ボタ山の処理などについても調査検討のうえ対策をたてることになりました。

最後に現在行なっている緊急就労対策事業の延長を、強力に要請する決議案を政府に提出することにしました。

九州縦貫高速自動車道路建設促進特別委員会
委員長 土田 保一
副委員長 小川 重一
大暮 孝

九州の総合開発を図るため「九州高速自動車道路建設期成同盟会」が結成されています。本市も正式にこれに加入し、本委員会はこの期成同盟会と緊密な連携をもち今後の運動を推進することにしています。十月に東京都で早期建設総決起大会が開催されるので、参加し中央に強力な陳情を展開する予定です。今後各種支団体を連携させ、関係当局に強力に働きかけることも十分な調査研究を行ない目的達成のため努力することになりました。

中小企業対策特別委員会
委員長 脇谷 隆之
副委員長 山崎 利彦
天野源三郎

中小企業振興対策の一助として、北九州中小企業団体連合会と連携し、工業関係は製品の専門化、組合組織等を、市が行政指導するよう要望がありました。また、大資本商業に処する場合には、スーパーマーケットのなかにとり込み小売商業の発展を図る方法など、今後研究を進める方針です。石炭関連産業、海運業に対する打開策の実現については、その運動を推進し、また、金融対策は、金融機関が協力できるような当局的処置を望むなど、今後更に調査研究して、中小企業の発展を図ることにしました。

役員紹介

九月定例会で定まった主な役員は、つぎのとおりです。
△北九州市門司区農業委員会
委員長 二名 追加 市議会議員 廣田 昭
△入権委員 那波 公明
△入権委員 小倉 区台町
△入権委員 小倉 区西鍛冶町
二村 正巳

請願陳情審査のあらまし

◇五月の臨時市議会、六月、九月の定例会市議会に付託された請願審査のあらましはつぎのとおりです。◇

番 号	件 名	結 果	月 日
第一号	北九州市小倉区新宿町市営住宅の一部払下げについて	採 択	五、三〇
第二号	橋梁新設について（八幡区中尾町金山川）	採 択	七、一九
第三号	八幡区大字香月字中の谷井樋ノ口宅地工事促進方について	採 択	七、一九
第四号	八幡区木屋ノ瀬地区振興について	採 択	七、一九
第五号	八幡区大字香月字中の谷井樋ノ口宅地工事促進方について	採 択	七、一九
第六号	八幡区木屋ノ瀬地区振興について	採 択	七、一九
第七号	八幡区大字香月字中の谷井樋ノ口宅地工事促進方について	採 択	七、一九
第八号	八幡区木屋ノ瀬地区振興について	採 択	七、一九
第九号	八幡区大字香月字中の谷井樋ノ口宅地工事促進方について	採 択	七、一九
第十号	八幡区木屋ノ瀬地区振興について	採 択	七、一九
第十一号	減税要求および税務行政について	採 択	七、一九
第十二号	八幡区小田山町三丁目道路の急勾配是正ならびに路面舗装について	採 択	七、一九
第十三号	小倉区高園町の側溝築造方について	採 択	七、一九
第十四号	小倉区下浦生町熊谷町地区道路舗装について	採 択	七、一九
第十五号	魚介類販売店衛生施設改善に伴う固定資産課税免除措置のお願いについて	採 択	七、一九
第十六号	中畑バス路線延長について	採 択	七、一九
第十七号	八幡区中畑バス終点より中尾町三丁目までの路面整備について	採 択	七、一九
第十八号	八幡区中尾町三丁目より猪の倉に至る市道の拡幅整備について	採 択	七、一九
第十九号	防火対策設備設置について（八幡区中尾町三丁目）	採 択	七、一九
第二十号	河川の管理補修について（八幡区金山川）	採 択	七、一九
第二十一号	市道認定について（八幡区中尾町三丁目）	採 択	七、一九
第二十二号	市保留予定地の払下げについて	採 択	七、一九
第二十三号	道路舗装について（八幡区香月）	採 択	七、一九
第二十四号	道路舗装ならびに側溝築造方について（小倉区若園町）	採 択	七、一九
第二十五号	道路の側溝築造方について（小倉区若園町）	採 択	七、一九
第二十六号	不況対策特別保証の早急実施について	採 択	七、一九
第二十七号	北九州市立折尾東小学校的施設整備方について	採 択	七、一九
第二十八号	北九州市婦人会連絡協議会の助成金交付方について	採 択	七、一九
第二十九号	道路舗装について（八幡区茶屋町）	採 択	七、一九
第三十号	小倉区大字足原地内門司水道用地の市道認定ならびに側溝新設について	採 択	七、一九
第三十一号	道路舗装方について（小倉区足原）	採 択	七、一九
第三十二号	印章条例の改正について	採 択	七、一九
第三十三号	不採択の理由（財産権の保護から考えるとき、本請願にいう制度にふみきることとは危険をともなう場合が多いかと考えられるので、ただちに現行の制度を改正することは妥当でない。）	採 択	七、一九
第三十三号	防じん対策と被害補償の協力方について（門司区白木崎）	採 択	七、一九
第三十四号	国道新三号線新設に伴う人道工事促進について	採 択	七、一九
第三十五号	東牧山公民館建設について	採 択	七、一九
第三十六号	在日朝鮮公民の祖国との往来について	採 択	七、一九
第三十七号	衛生行政施設の設置について（八幡区香月）	採 択	七、一九
第三十八号	日本看護協会福岡支部看護学会および九州ブロック看護研究会会費補助について	採 択	七、一九
第三十九号	日明海域の掃海について	採 択	七、一九
第四十号	水爆積載機F-105ジェット機の板付基地配置反対について	採 択	七、一九
第四十一号	赤痢対策施設設置に対する援助方について	採 択	七、一九
第四十二号	道路舗装方について（門司区鉾町）	採 択	七、一九
第四十三号	道路舗装および側溝築造方について（小倉区真鶴町南）	採 択	七、一九
第四十四号	精神薄弱児収容施設の設置に要する敷地の提供方について	採 択	七、一九
第四十五号	市立界町小学校校舎の全面改築方について	採 択	七、一九
第四十六号	北九州市子供会育成連絡協議会の事業育成について	採 択	七、一九
第四十七号	国民健康保険の療養指定について	採 択	七、一九
第四十八号	県道井手浦徳力線舗装および側溝整備方について	採 択	七、一九
第四十九号	道路舗装方について（戸畑区中本町）	採 択	七、一九
第五十号	防火用水槽設置について（小倉区妙見町）	採 択	七、一九
第五十一号	県立遠賀農業高等学校移転改築について	採 択	七、一九
第五十二号	道路の舗装ならびに側溝築造方について（小倉区高坊）	採 択	七、一九
第五十三号	道路舗装ならびに側溝築造方について（小倉区宇佐町）	採 択	七、一九
第五十四号	防犯灯設置について（小倉区宇佐町三丁目）	採 択	七、一九
第五十五号	古文書復刻について	採 択	七、一九
第五十六号	側溝築造方について（小倉区中島町）	採 択	七、一九
第五十七号	小倉区大字足原地内門司水道用地側溝新設について	採 択	七、一九
第五十八号	小倉区大島線市道改修工事について	採 択	七、一九
第五十九号	道路舗装について（小倉区浅野町）	採 択	七、一九
第六十号	道路舗装方について（小倉区浅野町）	採 択	七、一九
第六十一号	乳児保育所建設について	採 択	七、一九
第六十二号	市立引野中学校の整備拡充について	採 択	七、一九
第六十三号	市立引野中学校登校道路の危険箇所の補修および舗装について	採 択	七、一九
第六十四号	香月町旧警察署の施設利用について	採 択	七、一九
第六十五号	水害防止措置方について（小倉区足立町）	採 択	七、一九
第六十六号	防火設備設置について（小倉区山路町）	採 択	七、一九
第六十七号	西鉄バス路線の延長および増発について（小倉区山路町）	採 択	七、一九
第六十八号	道路舗装ならびに側溝築造方について（八幡区穴生）	採 択	七、一九
第六十九号	黒崎小学校校地払い下げについて	採 択	七、一九
第七十号	国営自動車検査場に登録課新設について	採 択	七、一九
第七十一号	小倉トラックセンターに課税された固定資産税の減免について	採 択	七、一九
第七十二号	下水道の整備方について（戸畑区夜宮町）	採 択	七、一九

（紙面の都合で、請願のつづき、および陳情の結果は次号に掲載予定です。）